資料7

# 量の見込みと確保の内容に関する実績

## 令和7年度　教育・保育事業の実績について

### ① 教育事業（３～５歳）

【就園児童数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 1,051 | 958 | 892 | 786 | 744 |
| B 確保の内容 | 2,698 | 2,698 | 2,698 | 2,698 | 2,698 |
| C 実績 | **1,057** | | | | |

少子化と保育ニーズへの移行に伴い、教育ニーズが年々減少傾向にあります。

### ② 保育事業（３～５歳）

【就園児童数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 1,098 | 1,068 | 1,059 | 1,023 | 1,025 |
| B 確保の内容 | 1,039 | 1,039 | 1,009 | 1,009 | 1,009 |
| C 実績 | **932** | | | | |

保育ニーズは増加傾向にありますが、少子化による人口減少もあり量の見込みほどは増えず、現状の確保の内容に納まりました。

### ③ 保育事業（０～２歳）

【就園児童数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 736 | 739 | 752 | 757 | 766 |
| B 確保の内容 | 815 | 815 | 815 | 815 | 815 |
| C 実績 | **703** | | | | |

0～2 歳児は年々人数が減少しているものの保育ニーズが増加し続け、就園児童数が増加しています。
概ね量の見込み通りの実績となりました。

【０～２歳の保育利用率】　　単位（%）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 目標値 | 46.4 | 47.4 | 47.7 | 48.2 | 48.6 |
| B 実績値 | **39.6** | | | | |

目標値は確保の内容どおりに利用があった場合の数値であるため、0～2 歳の保育利用率は年々上昇していますが、実績値としては既存の施設に納まる数値となりました。

# 令和7年度　地域子ども・子育て支援事業の実績について

## ① 時間外保育事業

【延べ利用者数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 815 | 800 | 785 | 755 | 746 |
| B 確保の内容 | 815 | 800 | 785 | 755 | 746 |
| C 実績 | 684 | | | | |

在園児が利用できる環境が既に整っていることから、引き続き実施していきます。

## ②　キッズクラブ（放課後児童健全育成事業）

【各年度４月１日現在の通年人数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 1,076 | 1,097 | 1,094 | 1,095 | 1,100 |
| B 確保の内容 | 1,270 | 1,270 | 1,270 | 1,270 | 1,270 |
| C 実績 | 1,117 | | | | |

小学校児童数は減少傾向にあるが、保育ニーズは増加傾向にある。

## ③ 子育て短期支援事業（ショートステイ）

【年間延べ利用者数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 35 | 35 | 35 | 35 | 35 |
| B 確保の内容 | 42 | 42 | 42 | 42 | 42 |
| C 実績 | 50 | | | | |

令和７年度の年間延べ利用人数は 50 人で、昨年比は - 10 人でした。保護者の疾病等での子どもを預かるケースも多く、多様化する子育て家庭の課題に対して、適切な支援を行いました。

事業の性質上量の見込みを正確に見込むことは困難であることから、実績に即して見込み量を設定しており、乳幼児を対象とした施設２か所と、児童を対象とした施設５か所の委託先において量の見込みを確保します。

## ④地域子育て支援拠点事業

【年間延べ利用人数】　　単位(人)

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 量の見込み | 36,661 | 35,848 | 35,639 | 35,305 | 34,971 |
| 確保の内容 | 36,661 | 35,848 | 35,639 | 35,305 | 34,971 |
| 実績 | 41,090 | | | | |

量の見込みを上回る利用がありました。

## ⑤ 一時預かり事業

### （１）幼稚園の預かり保育

【年間延べ利用者数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 34,087 | 33,728 | 33,994 | 33,513 | 33,948 |
| B 確保の内容 | 34,087 | 33,728 | 33,994 | 33,513 | 33,948 |
| C 実績 | **32,635** | | | | |

在園児が利用できる環境が既に整っていることから、引き続き実施していきます。

### （２）その他の一時預かり

【年間延べ利用者数】　　単位（人）

| | | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | | 9,442 | 9,292 | 9,319 | 9,144 | 9,222 |
| B 確保の内容 | | 9,442 | 9,292 | 9,319 | 9,144 | 9,222 |
| 実績 | 一時預かり事業 | **5,051** | | | | |
| | ファミリー・サポート・センター(病児・病後児を除く) | **132** | | | | |
| | 子育て支援事業（トワイライトステイ） | **0** | **0** | **0** | **0** | **0** |
| | C 合計 | **5,183** | | | | |

・一時預かり事業では希望者が利用できていることから、引き続き実施していきます。
・ファミリー・サポート・センター事業は相互扶助活動のため、マッチングが成立した時に預かりの実施が可能です。利用ニーズに応えるため、引き続きサポート会員・両方会員の確保に努めてまいります。

## ⑥ 病児保育事業

【年間延べ利用者数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 76 | 70 | 65 | 60 | 56 |
| B 確保の内容 | 1,324 | 1,324 | 1,324 | 1,324 | 1,324 |
| C 実績 | 51 | | | | |

量の見込みより実績が少ないため、病気になった子を預ける人が少ないことがわかります。預けることができる施設が確保されているため、必要になった場合に預けることができる環境が整っているといえます。

## ⑦ 実費徴収に係る補足給付を行う事業

【年間延べ利用者数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 287 | 284 | 274 | 264 | 257 |
| B 確保の内容 | 287 | 284 | 274 | 264 | 257 |
| C 実績 | 169 | | | | |

教育ニーズ全体の減少と、一部認定こども園化により対象から外れたこともあり、量の見込みより下がっておりますが、対象となる利用者（低所得者世帯及び他市世帯）へは給付を行っています。

## ⑧ ファミリー・サポート・センター事業（就学児の放課後の預かり）

【年間延べ利用者数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| B 確保の内容 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| C 実績 | 0 | | | | |

就学児の放課後の預かりはニーズが無かったため、実績件数は 0 件となりました。

## ⑨ 妊婦健康診査

【受診者数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 559 | 554 | 549 | 543 | 540 |
| B 確保の内容 | 559 | 554 | 549 | 543 | 540 |
| C 実績 | 利用中 | | | | |

令和７年度は現在実施中のため、算出は令和８年度になります。ちなみに、令和６年度は 464 人（利用率 79.5%）が利用しました。母子健康手帳交付時において、受診票の使用方法について説明を行い、安心して分娩が迎えられるよう、受診することの必要性を説明していきます。

※受診者数＝各年度の対象人数×（回収した受診票数÷配布した受診票数）

## ⑩ 乳児家庭全戸訪問事業

【訪問数／対象乳児数】

| | | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み（人） | | 565 | 559 | 554 | 549 | 543 |
| B 確保の内容（人） | | 565 | 559 | 554 | 549 | 543 |
| C 実績 | 訪問数／対象乳児数 | 468/481 | | | | |
| | 実施率（%） | 97.3 | | | | |

新生児訪問として、母子保健推進員（市が委嘱する助産師・保健師）、または健康増進課の保健師が実施しました。未訪問は 13 件で、未訪問の理由として里帰りが 10 件、面接対応が 3 件でした。出生数とともに訪問件数は減少していますが、ハイリスク家庭や要通訳者が増加していると考えられます。

## ⑪ 養育支援訪問事業

【利用世帯数】　　単位（世帯）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| B 確保の内容 | 10 | 10 | 10 | 10 | 10 |
| C 実績 | 0 | | | | |

令和７年度は０件で、昨年比－12 件でした。
事業の性質上量の見込みを正確に見込むことは困難であることから、実績に即して見込み量を設定し、見込み量に見合った訪問支援者による提供体制を確保します。

## ⑫ 利用者支援事業

【実施か所数】　　単位（か所数）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| B 確保の内容 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| C 実績 | 2 | | | | |

基本型、こども家庭センター型の計 2 か所を設置し、それぞれにおいて、適切に事業を実施しています。

## ⑬ 子育て世帯訪問支援事業

【年間延べ利用人数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| B 確保の内容 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| C 実績 | 59 | | | | |

令和７年度の年間延べ利用人数は 59 人で、昨年比は - 61 人でした。子育てに不安や悩みを抱える家庭を支援することで、虐待リスクの軽減を図ることができました。

事業の性質上量の見込みを正確に見込むことは困難であることから、実績に即して見込み量を設定しており、安定した養育環境等を整えるための訪問支援員による提供体制を確保します。

## ⑭ 親子関係形成支援事業

【利用人数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| B 確保の内容 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 |
| C 実績 | 55 | | | | |

令和７年度より開始した事業です。家庭教育推進事業のうち「BP1 プログラム」、家庭相談事業のうち「スマイルアッププログラム」が本事業の対象となっています。当初の見込みよりも多くの参加申込みがあり、親子関係の形成・改善について多くの方に学んでいただくことができました。

## ⑮ 妊婦等包括相談支援事業

【年間相談回数】　　単位（回）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 2,100 | 2,070 | 2,040 | 2,040 | 2,040 |
| B 確保の内容 | 2,100 | 2,070 | 2,040 | 2,040 | 2,040 |
| C 実績 | **1,690** | | | | |

妊娠期、妊娠 7～8 か月、産後の時期に、妊産婦に対して面談・電話・訪問等にて相談事業を行っています。妊娠期は母子健康手帳交付時に面談（**572 件**）を行います。妊娠 7～8 か月の全妊婦を対象にアンケートを実施（502 件）し、対応が必要な方には電話や面談等（**106 件**）を行います。出産後は新生児訪問（**468 件**）にて産婦の相談に対応し、産後 1 か月以内の産婦に対し電話相談（**544 件**）を行います。

## ⑯ 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

【年間延べ利用人数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | ― | 5,280 | 5,280 | 15,840 | 15,312 |
| B 確保の内容 | ― | 5,280 | 5,280 | 15,840 | 15,840 |
| C 実績 | ― | | | | |

令和７年度は実施しておりません。（令和８年度から全市町村での実施が必須）

## ⑰ 産後ケア事業

【年間延べ利用人数】　　単位（人）

| | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | 令和 11 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| A 量の見込み | 380 | 400 | 400 | 400 | 400 |
| B 確保の内容 | 380 | 400 | 400 | 400 | 400 |
| C 実績 | **624** | | | | |

令和 7 年度は訪問型が延べ 320 人（令和 6 年度 208 人）、通所型が延べ 170 人（令和 6 年度 67 人）、宿泊型が延べ 134 人（令和 6 年度 18 人）と令和 6 年度の合計 293 人と比べ、2 倍以上となりました。利用者数が大幅に増えた理由として、産後ケア委託医療機関を通所型は 1 施設から 4 施設、宿泊型は 1 施設から 3 施設に増やしたことが挙げられます。訪問型を利用した理由は「育児不安」が最も多く、通所型・宿泊型は「産後の身体の回復に不安がある」が最も多い理由でした。産後ケア全体の利用率は 24%で、利用後のアンケートでは回答されたほぼ全ての方が「大変良かった」「良かった」と回答され、産婦のニーズに沿ったケアを提供することができました。